



## 大上地区社協の平成26年度総会が開催される 大上にとって益々期待されるボランティア団体目指す

### 本年度の重点施策の4つの矢

第1の矢：近所づくりと高齢者見守りのためのふれあいの集い活動

第2の矢：こどもの安全のための登下校見守り活動

第3の矢：孤立しない・孤立させないための火曜喫茶店活動

第4の矢：元気な高齢者づくりのためのおしゃべりいっぱい健康増進活動

大上地区社会福祉協議会（略して大上地区社協）の平成26年度総会は、4月27日（日）午前10時から大上自治会館において開催された。

当日は、会員231名のうち71名の出席のもと、笠間市長を始め多数の来賓を迎えて青理事の司会進行で進められた。

総会は、木村副会長の開会のことから始まり、市ノ澤会長の“大上地区社協は今年、設立10周年を迎えることが出来ました。これからも地域福祉の拠点としての取り組みを更に充実させて行きたい。”という挨拶に続いて、来賓の笠間市長から“大上地区社協は、地域や地元の小中学校、そして地元企業とも連携して活動している事に敬意を表します。これからも一層の活躍を期待しています。”という主旨の挨拶を頂く。続いて市社協の増田会長、笠間県議、地元選出の市議会議員の増田・綱嶋・内山議員と大上自治会の見上会長からもそれぞれ挨拶を

頂いて議事に入り、中澤理事が議長に就いてパワーポイントで活動を振り返りながら第1号議案の平成25年度事業報告から、平成25年度決算報告および会計監査報告、規約一部改正、役員の一部改選、そして平成26年度の事業計画案と予算案が審議され、5つの議案は提案通り可決承認された。最後に山口副会長の閉会のことばで終わり、引き続いての昼食をとりながらの懇親会では和やかなうちに催された。

特に、今年度の重点施策は見出しにある通り、4つの矢をもって推進していく事になりました。これからの1年間、会員皆さんの協力のもとに大上地区社協は、大上地区にとって益々期待されるボランティア団体としての活動を展開していく決意を新たにした総会でした。



挨拶される左から笠間市長、増田会長、笠間県議



総会の会場と挨拶する市ノ澤会長（右上）

#### 来賓の皆様

- |          |      |
|----------|------|
| ・綾瀬市     | 笠間市長 |
| ・綾瀬市社協   | 増田会長 |
| ・県議会     | 笠間県議 |
| ・綾瀬市議会   | 増田議員 |
| ・綾瀬市議会   | 綱嶋議員 |
| ・綾瀬市議会   | 内山議員 |
| ・大上自治会   | 見上会長 |
| ・綾北小学校   | 深谷校長 |
| ・第一むつみ会  | 中鉢会長 |
| ・第二つくしの会 | 干川会長 |

#### 1区役員(理事)の改選

- |    |       |
|----|-------|
| 新任 | 松平 義一 |
| 退任 | 野々村和夫 |